

【台風に伴う確認事項】

- 外出は安全確保を第一とすること。
 - ・ ご家庭で外出されることもあるかと思います。その場合も、情報を確認しながらご家族皆さんの安全を確保できるようご注意ください。なお、子どもだけの外出がないようにご指導ください。
 - ・ 保護者の方が仕事のため日中は子どもたちだけで過ごすご家庭があるかもしれません。そのような場合、ご家庭で災害を想定した約束事を話し合っておくことも大切です。
- 河川等に近づかないこと。
 - ・ 日之影で風雨が強くなくても、上流の地域が豪雨になれば、急激に水かさが増すことが予想されます。川を見に行くなどの行動も控えておくことが安全につながります。
- 大雨、洪水、土砂災害に注意を払うこと。
 - ・ 大量の雨の場合、土砂災害も予想されます。崖や山の斜面から「いつもと違う音が聞こえる」「いつもと違うところから水が吹き出ている」「小さめの石などが落ちてきている」等は土砂災害のサインと考えられます。そのような場合、どのように行動するかご家庭で話し合ってください。
 - ・ また、最近の災害に関する情報を見ますと、短時間で大雨が降ることも予想されます。雨が降っている時間の長さだけでなく、短時間であっても雨量に注意してその後の行動の安全性を考えることも必要です。
- 避難行動は率先して行う気持ちで行動すること。
 - ・ 避難するかどうかを考えるとときに、周囲の人々の動きで自分の行動を決めてしまうことがあります。危険を感じたら、「隣もいるから大丈夫」ではなく、率先して行動を起こしましょう。
- テレビ、ラジオ、携帯電話等から台風情報を確認すること。
 - ・ 進路や速さ、風の強さ、雨の量など予想が変化することも考えられます。定期的に情報を確認し、備えをしましょう。また、子どもたち自身に情報を確認させることも危険に対する思考力・判断力を向上させることにもつながります。親子でテレビを見るなどして関心を高めるようにしてください。